

く俳句く

長閑

木々朗

活け花にスイートピーを溢れさせ  
草の餅揚きて色増し香りけり  
手作りの彼岸団子を配りけり  
遊歩道裾の明るし草若葉  
麗らかやフラワーカフェに連れ立ちて

雑詠 三月雑詠 六題

細田 安治

水ぬるみ ゆらゆら映る スカイツリー  
鳥つどう 地球と月の 運動会  
春一番 枯れ木のすきま 吹き抜ける  
恐々と 首すくめつつ コブシ咲く  
弥生入り 河津桜は はや満開  
日が昇る ウミネコ鮮やか 朝焼けに



河津桜